

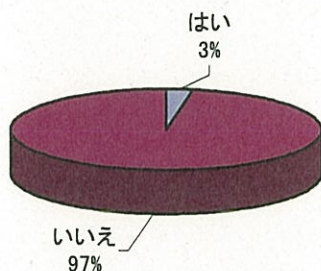
2013年度 兵庫県下の高校生の献血に関するアンケート調査結果

☆兵庫県下の男子校・女子校・共学校、計7校の高校生を対象にアンケート調査を実施

アンケート参加者：兵庫県下の高校生 1466名

<内訳：1・2年生(408名)、3年生(1058名)>

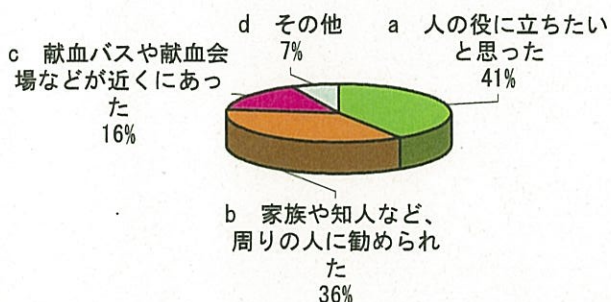
質問1：今までに献血をしたことがありますか？



		男子	女子
はい	(39)	13	26
いいえ	(1427)	534	893



質問2：初めて献血しようと思った理由は？

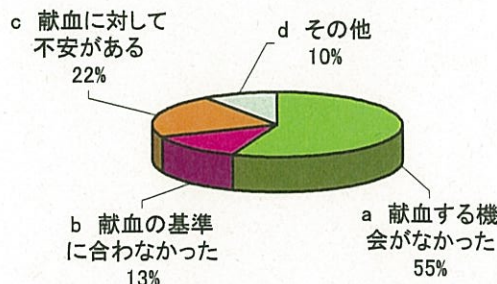


	男子	女子
a 人の役に立ちたいと思った	18	12
b 家族や知人など、周りの人に勧められた	16	13
c 献血バスや献血会場などが近くにあった	7	2
d その他	3	1

<その他の回答内容>

	男子	女子
興味があった(2)	1	1

質問3：献血したことがないのはなぜですか？



	男子	女子
a 献血する機会がなかった	334	482
b 献血の基準に合わなかった	39	145
c 献血に対して不安がある	112	207
d その他	59	82

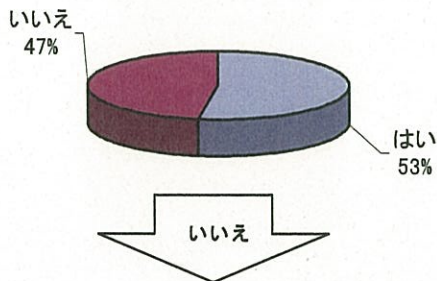
<その他の回答内容>

	男子	女子
貧血・貧血気味であるため(28)	6	22
注射が怖い・痛いから(18)	10	8
注射が嫌い・苦手だから(10)	0	10
興味がない(7)	5	2
時間がない(4)	1	3
血液型が不明である(4)	2	2
20歳からだと思っていた(3)	1	2
献血について詳しく知らない(2)	2	0
献血のメリットがない		
献血の後にもらえるものが駐車券だったから		
血液が足りていたため断られた		
時間がかかりそうだから		
自分の血液を大切にしたい		
献血の後に体調が悪くなりそうだから		
肌が弱いから		
ひとりで行くのが嫌だから		



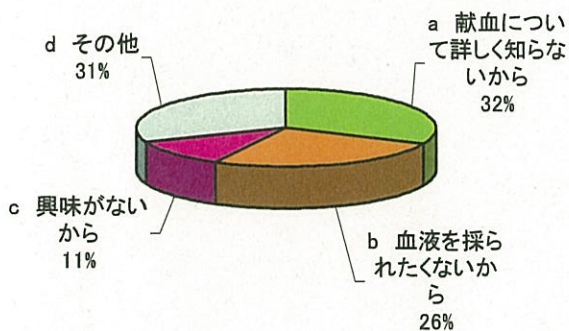
※質問2、3 複数回答あり

質問4: 今後、学校において献血する機会があれば、あなたは献血しようと思いますか？



	男子	女子
はい (767)	265	502
いいえ (693)	285	408

質問5: それはなぜですか？



	男子	女子
a 献血について詳しく知らないから	222	96
b 血液を採られたくないから	183	67
c 興味がないから	80	63
d その他	215	145

<その他の回答内容>	男子	女子
注射が怖い・痛いから(92)	36	56
貧血・貧血気味であるため(46)	9	37
注射が嫌い・苦手だから(37)	0	37
献血の後に体調が悪くなりそうだから(9)	2	7
不安(3)	2	1
学校以外で献血する方が得であるから(2)	1	1
薬を内服中であるから(2)	1	1
血液を分けることに理解できない(2)	1	1
海外渡航が多いから		
基準に合わなかったことがあるから		
血液型が不明である		
血管が細くて無理である		
献血の後にもらえるもの次第		
時間がかかりそうだから		
したくない		
他の人の体に自分の血液が入ることに抵抗がある		
血を見たくない		



※質問4 未回答あり
質問5 複数回答あり

高校生のみなさんに献血に関するアンケートのお願い



病気の治療などに欠かせない輸血や血液製剤。

そのもととなる血液は、人工的に造ることができず、長期間保存することもできません。

このため、病気やけがで血液を必要としている方へ、いつでも十分に提供するには、絶えず私たちの献血が必要となります。

善意のこもった献血による血液が、たくさんの人々の命を救っているのです。

ですが…主力となる10代の献血率がこの10年で半分にまで減ってしまっているという現状がみられます。

そこで、今回、10代の高校生のみなさんに献血に関するアンケート調査を行い、今後の献血率アップにつなげていきたいと考えています。

下記の質問にお答えください。該当するものに○をし、()には必要事項を記入してください。ご協力よろしくお願ひします。

高校生対象献血に関するアンケート

高校 () 年 (男 ・ 女)

質問1：今までに献血をしたことがありますか？

(はい ・ いいえ)



献血推進キャラクター
「けんけつちゃん」

→質問1で「はい」と答えた方にお聞きします

：初めて献血をしようと思った理由は？

- a. 人の役に立ちたいと思った
- b. 家族や知人など、周りの人に勧められた
- c. 献血バスや献血会場などが近くにあった
- d. その他 ()

→質問1で「いいえ」と答えた方にお聞きします

：献血をしたことがないのはなぜですか？

- a. 献血する機会がなかった
- b. 献血の基準に合わなかった (基準に達していなかった)
- c. 献血に対して不安がある
- d. その他 ()

質問2：今後、学校において献血する機会があれば、あなたは献血をしようと思えますか？

(はい ・ いいえ)

→質問2で「いいえ」と答えた方にお聞きします

：それはなぜですか？

- a. 献血について詳しく知らないから
- b. 血液を採られたくないから
- c. 興味がないから
- d. その他 ()



質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

<報道関係各位>

2013年1月31日

～ 当日取材のお願い ～

日本赤十字社 学生献血広報

「TEAM GAKUKEN」 高校キャラバン

- 日 時 : 平成25年2月4日(月) 14:00～16:00
- 会 場 : 啓明学院高等学校 チャペル(神戸市須磨区横尾9-5-1)
- 出 演 者 : 女優 南沢奈央さん
ラジオDJ 山本シュウさん
- 生 徒 : 3年生(約210人)
- 内 容 : ①日本赤十字からの説明 13:55～14:00頃
②献血推進映画「八月の二重奏」上映 14:00～14:50頃
③山本シュウさん登壇・南沢奈央さん(サプライズ)登壇
記念撮影 14:50～15:05頃
④献血セミナー(山本シュウさん) 15:05～16:00頃

拝啓

皆様方におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、少子高齢化による若年層献血者の減少が深刻化している中、将来に亘り輸血医療に必要な血液を安定的に確保するための献血基盤を築くためには、青少年のうちから「献血」の必要性や重要性を知っていただき、継続的な献血のご協力につなげていくことが重要と考えております。

そこで、特に10代20代のいわゆる若年層に向けラジオ番組、献血推進映画の作成、高校生はもとより「将来の献血者」ともいふべき小学生、中学生にも献血のみならず命の大切さ等について伝える献血セミナー等さまざまな広報展開を行っております。

その取り組みの一環であります献血セミナーを含む高等学校訪問キャラバン(全国で7か所の3か所目)を2月4日(月)に啓明学院高等学校で実施させていただく事になりました。

報道関係の皆様方には、ぜひ本趣旨をご理解のうえ、ご取材を賜りたくご案内申し上げます。

敬具

※ ご取材いただけるようでしたら、誠に恐縮ですが、入校等の申請もごさいますのでご一報いただけたら幸いです。また、一般参加は不可、南沢氏はサプライズ登壇となりますのでご配慮願います。何卒、よろしくお願いいたします。

■ LOVE in Actionプロジェクトリーダー

■ 献血推進応援キャラクター

ラジオDJ
山本シュウさん



女優 南沢奈央さん

お問い合わせ先

兵庫県赤十字血液センター 推進課 推進三係 永濱・下田

住所: 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5 電話: 078-222-5016

永濱携帯: 080-3363-0599 下田携帯: 080-3362-8380 FAX: 078-222-1977

献血に関するアンケート

実施期間：9月23日～10月3日

対象人数：17人

A) 講演を聞いて、献血に対する意識が変わりましたか？

①変わった ②特に変わっていない

⇒①と答えた人 17人、②と答えた人 0人

B) Aで①と答えた方のみお答えください。献血に行きましたか？

①行った ②まだ行っていない

⇒①と答えた人 7人、②と答えた人 10人

C) Bで①と答えた方のみお答えください。献血に行って、

①充実した気持ちになった ②充実した気持ちにならなかった

③特に何も感じなかった

⇒①と答えた人 7人、②と答えた人 0人、③と答えた人 0人

☆卒業生の声☆「献血によって救われた人や血液を必要としている人の存在を知り、献血の重要性を実感しました。そのせいか、講演会を聞いてから、以前よりも献血についての情報が目に留まるようになった気がします。未だ献血に行けていないので、これから献血に協力したいです。」